

町報

かわにし



◆町公式フェイスブック◆
町の情報を気軽にゲット!



◆町ホームページ◆

町の情報を要チェック!



真っ白コースを全力RUN!!
～町元旦マラソン大会～

平成31年

1

vol 1176



今年最初のイベント「初日の出スノーシューハイク」で見られた初日の出（高戸屋山から）



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとう
ございます。皆様には健やかに
新年をお迎えのこととお喜
び申し上げます。旧年中は「ひ
とづくり」「ちいきづくり」「し
ごとづくり」をはじめ本町の
まちづくりにご尽力を賜り厚
く御礼申し上げます。
昨年は「波乱に富む」一年
でありました。第一に災害が
頻発しました。度重なる寒波
や豪雪により町の除雪費は過
去最高を更新しました。7月
には西日本豪雨災害、気象庁
が発表した「災害といえる猛
暑」、記録的な渇水は今後の
教訓としなければなりません。
さらに「数十年に一度の勢力」
を持つ台風が次々襲来、台風
の大型化が当たり前となり、
いよいよ地球温暖化を直に感
じることとなりました。また、
北海道胆振東部地震は地震の
破壊力に衝撃を受けるとも

新時代の幕開けを迎えて

川西町長 原田俊二

に、道内のブラックアウトも
初めての経験でした。被災さ
れた皆様に心からお見舞い申
し上げながら、今年こそは穩
やかな一年となることを念じ
るばかりです。
一方、国際政治は米朝、米
中会談はじめ大きな期待を寄
せましたが成果を感じるこ
はできませんでした。課題の
残るTPPが発動、EJとの
自由貿易協定が結ばれるなど
日本経済は転換を迫られます。
年末からの株価の動向は、世
界経済の先行き不透明さを感じ
させます。国内では、都市
から地方への人の流れを創る
地方創生の成果も特殊出生率
はじめ厳しい状況が続いてい
ます。私は日本の戦後を振り
返れば、60年間は人口増に
よって消費が拡大され社会経
済は大きく発展してきたもの
の、平成18年を境に人口が減
少に転じ、経済成長から「生

活の質」を向上させる成熟社
会への政策転換が求められて
いると感じます。
町にとって人口が減ること
は、税収が減ることと併せ町
の一番の収入である地方交付
税も減る二重の減収となりま
す。このような財政状況の中
で、将来的な負担を見据え事
業の選択をしなければならな
いことをご理解いただきたい
と思います。
支え合いの再生を
私は冬の時期になると幼い
ころの「みちつけ」を思い出
します。50年前はまだ自動車
が少なく、道路も整備されて
おらず移動はバスか鉄路が中
心でした。私の集落も雪が降
れば当然そのまま積もるばか
りで、朝、かんじきを履いて
隣の家から隣の家まで雪を
踏みしめることが日課でし
た。隣近所の助け合いによつ

て、暮らしが守られてきたこ
とを今一度思い出す必要があ
るのではないのでしょうか。世
界に例のない人口減少、高齢
化は日本全体の課題です。川
西町はその先進地として先人
の知恵や助け合いの絆を生か
し、健康長寿の町として発展
させていきたいと考えます。
本年は「平成」から「新た
な時代」へスタートする大き
な節目の年となります。町も
新庁舎建設、庁舎跡地の利活
用、メディアカルタウン建設と
新時代に向け新たな発展を期
す飛躍の年を迎えました。皆
様の期待に応え、誰もが暮ら
しやすいまちづくり、子育て
環境を整え魅力あるまちづく
りを目指してまいりますので
ご理解とご協力をよろしくお
願い申し上げます。
皆様のご健勝とご多幸をご
祈念申し上げ年頭の挨拶とし
ます。



平成31年新春 特別トーク

町を元気にする 「移住者」の視点

新春特別企画として、町内在住の外国・県外出身の方3名に
お集まりいただき、町長と川西町について思うことや昨年の振
り返り、今年の抱負を語り合っていました。
町の良さ、今後も町で暮らしながら活気をもたらすヒ
ントを考えられる企画となりましたので、ご覧ください。

トークメンバー



須藤 千映 さん (吉田)

京都府出身 40代
川西在住6年目

2児の子育て中。好奇心旺盛
で青年海外協力隊の経験もあり。
ママ友同士のネットワークを
生かしブック！ブック！オキタ
マに出店するほか、やまがた里
の暮らし推進機構主催の教育旅
行受入、町まちづくり委員など、
町内の活気づくりに活躍。
一方、農業にも挑戦し、無農
薬での稲作に取り組んでいる。



リチャード
チンキムファ さん (西大塚)

マレーシア出身 50代
川西在住13年目

町国際交流協会事務局として、
県内の留学生や海外の青年団体
との交流事業を展開。昨年はマ
レーシアから青年団体を本町に
招いて、幼児施設などとの交流
の場をつくった。
町内企業に所属しやわた蔵を
管理しながら、隣接する古民家
に家族4人で生活している。



佐藤 英俊 さん (上小松)

東京都出身 50代
川西在住2年目

30年余りのサラリーマン生
活にピリオドを打ち、地域おこ
し協力隊農業研修生として、平
成30年10月、家族を残し一
足先に移住。
7年前の東日本大震災をきっ
かけとしてできた東北とのつな
がり・想いから、協力隊に。農
業を習得し、地域での独立を目
指している。

川西町で暮らして感じたことは？

須藤

川西町は大自然が広がり、冬は特に厳しいので自分の存在はちっぽけで、生かされているのだと感じます。町の人たちは真面目に工夫して暮らしておられると感じます。また、地区毎の特色があり、自治が機能していると思います。年配の方がとても元気でお話しするとすごく勉強になります。もっと暮らしの知恵や伝統を受け継いで、次の世代につないでいきたいです。

一日に会う人が限られていて、農繁期は孤独感を味わうこともありました。寒暖差が激しいと、ちよつと落ち込むときもあります。

リチャード マレーシアは年中

30度位あって、真逆の雪国に慣れてました。山形に住もうと決心し、山形大学に通い始め、フレンドリープラザをきっかけにつながりが生まれ、川西町に住み始めました。山形は、それぞれの季節の食べ物がとても美味しいです。

唯一残念なのは、飲みに行くとしても、飲み代プラス移動にお金がかかることです。

台湾生まれの妻も川西の郷土料理が大好き（リチャード）



▲ブックブックオキタマに出店する須藤千映さん（左手前）



▲タシュニーさんの通訳をするリチャードさん（右）



▲農事組合法人ほうのさわでの佐藤英俊さん（左）

平成30年はどんな年でしたか？

須藤

初めて千葉県の中学生の教育旅行を受け入れました。夫の実家でのウコギ摘みなど、生徒はもちろん私も楽しく過ごせました。別れの時には生徒だけでなく受入農家の方々の良い表情が見られ、素晴らしい活動だと感じました。ブックブックオキタマにも関わりました。本を通じて人生に彩りを与えてくれる非日常的で豊かな体験ができる面白いイベントでした。

町国際交流協会に入会し、マレーシアの方々が来日された際の歓迎会に参加しました。頑張っているリチャードさんの姿に元気をもらい、励まされました。

来日したメンバーの1人タシュニーさんに2か月間滞在してもらい、町国際交流協

リチャード

昨年はマレーシアの団体を町国際交流協会で受け入れ、小学校や置賜農業高校の児童生徒、町内各団体と交流しました。

川西町の人の優しさに魅力を感じた（佐藤英俊）

平成31年の抱負を漢字1文字で！

須藤千映さん

慶

井上ひさし作品を挑戦したいので「ひさし」を漢字で！

佐藤英俊さん

成

農業研修生として一人前になる。夢を成し遂げたい！

リチャードさん

進

国際交流をもう1歩進めるために。自分自身も進歩、前進、進化！

原田俊二町長

健

町民のみなさんが健やかで元気に1年が過ぎますように！

今年チャレンジしたいことは？

須藤

自給自足をもう少し前に進めるため、冬の暖房を薪やペレットにしたいと考えています。

農業にも力を入れたいと考えていて、家の隣にある畑の土づくりを頑張つて、いろいろな作物に挑戦したいです。

また、自分で育てたお米のわらを使ってわら細工をするなど、自分の暮らしが循環していくようにしたいです。

リチャード

町内の様々な団体と手を組んで、一緒に町の国際交流を盛り上げたいと思っています。

町内にはたくさん団体があり、似たような事業をしていることも多々あるので、協力して効率よく、情熱を合わせながらやっていきたいと思えます。それぞれの団体の強みと弱みがあるので、行政から情報をもらいながら着実に進め、少ない力でも大きな効果が出るようにしていきたいと思っています。



「自給自足の暮らし」を前に進めたい（須藤千映）

原田町長から ～トークを終えて～



川西町は自然が厳しい地域ですが、厳しさを知ることは人間が生きていく知恵を身に付け、体力や精神力を鍛えてくれることにつながると感じます。私は都会で子供を授かりましたが、子どもたちをそんな自然環境で育てたいと思いUターンを決意しました。

お三方のお話を伺い、川西町で生活してそれぞれに育ってきた環境と違うからこそ新たな発見や経験、出会いがあったのだと感じました。そして皆さんが予想以上に満足して生活をされていることを感じ、うれしく思いました。

町内へ移住するには住・職への対応などまだ不十分なところもあります。また、地域づくり団体の連携を図り、効率よく事業を進め成果を高めていく必要もあります。今後とも「井の中の蛙」とならないよう、広い視野を持ってまちづくりを進めたいと思います。貴重なご意見や感想をいただきありがとうございます。

平成31年 年男・年女の町民のみなさんの 新年の抱負!



昭和46年生まれ



堀部 秀樹 さん
(吉島地区)

今年家族が増える予定なのでとても楽しみです。家内「安」全を心から願っています。また、コメやキュウリの栽培を通して、吉島の農業を盛り上げていけるような一年にしたいです。

昭和58年生まれ



渡部 幸太 さん
(犬川地区)

私は「縁」という言葉が大好きです。ご縁で人は成長できる。ご縁を大切に生きていきたいです。ご縁を大切にすると人間関係は財産になる。仕事でもプライベートでも人との「縁」を大切にできたく生きていきます!

昭和34年生まれ



大木 由紀子 さん
(東沢地区)

昨年一家に3世代の夫婦がそろったので、今年は平凡でもよいので私を中心に「明」るい家庭を築けるようにしたいです。還暦祝い夫婦と旅行にも行ってみたいです。

昭和22年生まれ



土田 和夫 さん
(小松地区)

シニアソフトやそば打ち、ゴルフなど、趣味を極めることに新たな気持ちで「挑」戦したいです。特にシニアソフトでは、キャプテンとして置賜大会で2度目の優勝を目指します。

昭和10年生まれ



吉村 敏明 さん
(玉庭地区)

84歳になるので無理せずゆっくり「間」を置きながら、老人クラブやゲートボールなど、仲間「間」を大切に楽しみながら過ごしたいです。5人のひ孫を含めて家族4世代で楽しいことしたいです。

平成19年生まれ



橋本 綾寧 さん
(小松小学校)

小学校6年間でこつこつ努力を続ける力を身に付けました。今年進学する川西中では小学校で学んだことを活かして、勉強と部活を両立させるという目標に向かってどんどん「進」んでいきたいです。

平成7年生まれ



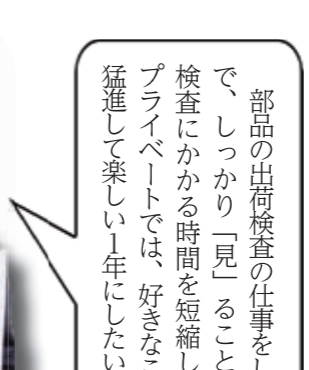
佐藤 美帆 さん
(玉庭地区)

栄養士として患者さんに喜んでもらえる安全安心な「食」事を提供していきたいです。また、私自身も「食」べることが大好きなので、旅行に行ってもその地のおいしいものを「食」べて健康に過ごしたいです。



島津 愛優 さん
(吉島小学校)

4月から中学生になります。音楽が好きなので吹奏楽部に入部してトランペットを吹いてみたいです。進学に少し不安もあるけど、「楽」しい学校生活にできるような一年にしたいです。



渡部 達也 さん
(東沢地区)

部品の出荷検査の仕事をしているので、しっかり「見」ることを心がけて、検査にかかる時間を短縮したいです。プライベートでは、好きなことに猪突猛進して楽しい一年にしたいです。



情野 夏美 さん
(中郡地区)

自然が豊かで人が温かく、食べ物がおいしい川西町にUターンしてきました。今年は「愛」する山形で「愛」される教員になれるように、笑顔あふれる居心地が良い学級づくりに取り組みたいです。

今年小学6年生となるので、学校のリーダーとして活躍できるように頑張ります。また、大人になったら医療系の職業に就きたいので、将来の「夢」に向かって勉強を頑張ります。



▲学年ごとに異なる課題に真剣に取り組んだ

町交流館あいばるを会場に町小学生新春書き初め大会が行われ、町内5小学校児童40人が日頃の練習の成果を筆に込めて作品を書き上げました。例年、小学4年・6年対象の大会ですが、今年で50回目を迎えたことを記念し小学3年生まで対象拡大しました。児童たちは、町総合書道会会員から助言を受けながら、学年毎に異なる課題に真剣な表情で取り組みました。児童たちの力作は1月15日・18日の間、J A山形おきたま川西支店に展示されます。

1/6

練習の成果を筆に込めて

町小学生新春書き初め大会



▲午前10時に小中学生の部（3キロ）がスタート

元旦の川西路を駆け抜ける毎年恒例の町元旦マラソン大会が開催され、町内や置賜地域を中心に県外から3歳・82歳の幅広い世代のランナー250人が参加しました。参加者数は過去最高となりました。今回の路面コンディションはあいにくの降雪。時折日差しが差し込む中、ランナーたちはスタート地点の町民総合体育館前から真っ白なコースに飛び出し、犬川地区内のポイントを折り返し、部門ごとに3キロ・5キロを駆け抜けました。

1/1

一年の健は元旦マラソンにあり！

第43回町元旦マラソン大会



▲息の合った分列行進を披露する消防団員

町中央公民館駐車場で平成31年町消防出初め式が行われ、消防団員、消防署員や各関係機関の参加者が、今年1年の安全安心のため、それぞれ決意を新たにしました。雪がしんと降りしきる中、分団ごとに整列する中で観閲が行われると、会場は引き締まった空気になり団員たちの表情も一層引き締まりました。その後、一斉放水と分列行進が行われました。町の防災に携わるみなさん、今年も1年よろしくお願ひします。

1/6

今年1年の安全安心に向け決意を新たに

町消防出初め式を挙げる



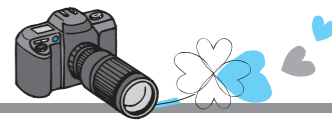
▲新たな消防ポンプ自動車（AT）

町では、第4分団第3部（中郡地区坂町）に配備されている消防ポンプ自動車（AT）が25年目の節目を迎えたことから、このたび更新整備を行い、新たな車両を町消防団に交付しました。今回整備したのは、ATの消防ポンプ自動車です。地域の安全安心や消防力向上を目的として、町では今後も年度計画により車両等を順次更新していきます。消防団のみなさん、町の安全安心のためにこれからもよろしくお願ひします。

12/21

消防ポンプ自動車を更新しました

第4分団第3部（中郡・坂町）に配備



▲講義のあと、模擬投票を体験

置賜農業高校2年生を対象に選挙啓発出前講座が行われ、来年度から18歳になる高校生が選挙を学びました。町選挙管理委員会が主催するこの講座は、平成28年に選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け開設し、今回で4回目です。生徒たちはクイズを交えた講義や模擬投票を通して、選挙をより身近なものに感じているようでした。今年4月には統一地方選、7月には参院選が控えていますので、有権者のみなさんは投票に行きましよう。

12/17

高校生も立派な有権者

置賜農業高での選挙啓発出前講座



▲和気あいあいとタブレット端末を体験

犬川地区の老人クラブ会員を中心に25名が参加し、タブレット端末の操作を体験する脳若サロンが行われました。ITを用いて人と人をつなぎ、物忘れを軽減する介護予防が目的の「脳若トレーニング」。町域おこし協力隊の任期を昨年4月に終えた窪村郁子さん（上小松）らが講師を務めました。全員が初体験の中、2人1組で画面上で文字を書くなどのゲームを通して、実際にタブレット端末に指を触れて新たな体験を通して刺激を受け、楽しい雰囲気会場を包み込みました。

12/11

ITが作り出すお年寄り同士のつながり

脳若サロン



▲クラスごとに分かれ楽しく学び、味わた

川西中学校3年生を対象とした「楽しいテーブルマナー講座」が行われ、地元食材を使ったコース料理を楽しみながらテーブルマナーを学びました。この講座は、地元のおいしい食材を知ること、学んだテーブルマナーを大人になったら役立ててほしいとの思いから開催され、3年目を迎えます。最初の料理が出るまでは多少緊張した様子の生徒たちでしたが、テーブルマナーを理解しコースが進むと、和やかな雰囲気の中、談笑しながらおいしい料理を頬張っていました。

12/26

コース料理でテーブルマナーを学ぶ

浴浴センターまどか主催「楽しいテーブルマナー講座」



▲0歳児宅に絵本としめ飾りが贈呈された

いぬかわわら細工会といぬかわ振興協議会では、犬川地区で誕生した0歳児に絵本としめ飾りを贈呈しました。この取り組みは、少子化が進む地区の中で次世代を担う子どもたちの誕生を祝うことや長く伝承されてきたわら細工の更なる普及を目的に行われ、平成30年中に子宝に恵まれた10家庭に記念品が贈呈されました。絵本としめ飾りを受け取った親御さんからは「住んでいる地区に子どもたちの誕生を祝ってもらえてうれしい」など感謝する声が多くありました。

12/22

地区を挙げて子ども誕生をお祝い

いぬかわわら細工会・いぬかわ振興協議会が0歳児宅訪問



「町民税・県民税」の 申告をお願いします

町・県民税の申告期限は3月15日(金)

平成31年度の町・県民税は、平成30年中の所得金額等に基づいて課税されます。適正な課税のため、申告が必要な方は必ず期限まで申告してください。

今回から申告相談会場は

川西町農村環境改善センター

1か所に統合します

ご理解とご協力のほどお願いします。

これまで、町・県民税の申告相談は、各地区交流センターなどで行ってききましたが、今回から会場を「町農村環境改善センター」1か所に統合します。
お住まいの地区ごとに相談日を設けていますので、町報1月号に折込された日程表をご確認ください。

町・県民税の申告は税金を計算するための基礎資料になります。また、国民健康保険税の税額や各種保険料、行政サービスの負担額などを判定する資料となるため、忘れず申告をお願いします。

申告書の送付対象者
平成29年中の所得を町・県民税の申告書で申告された方に、1月下旬に申告書を送付します。次のページのフローチャートで確認し、申告が必要だと思われる方は申告書の提出をお願いします。

▼申告書が届かなかった場合
フローチャートで確認し申告が必要となった方で申告書が届かない方も、申告書の提出をお願いします。

なお、町・県民税の申告書は町税務会計課カウンターに準備していますので、ご来庁のうえお受け取りください。

申告相談は指定の日時に
町報1月号に折込された日程表で指定の日時を確認のうえお越しください。なお、期間中は必要書類を会場に持ち出すため、役場での相談は行いませんのでご注意ください。

申告は郵送が便利です

申告書の記入方法を相談する必要がない方、収入がなかった方などは郵送での申告が便利です。「申告の手引き」を参考に作成し、必要書類を添付して町税務会計課に郵送してください。

申告に必要なもの

- ① 申告書(送付されている方)
- ② 「確定申告のお知らせ」のハガキまたは通知書(送付されている方)
- ③ 印鑑
- ④ マイナンバーカードまたは通知カードと身元確認書類
- ⑤ 通帳(申告納税・還付申告をする方)
- ⑥ 所得金額が確認できる書類
- ⑦ 営業や不動産収入(小作料含む)のある方: 収支内訳書(記載済のもの)、売り上げや仕入れの帳簿類、必要経費の領収書など
- ⑧ 農業収入のある方: 収支内訳書(記載済のもの)、農業所得申告に係る各種明細書、新たに購入された農機具等の領収書、収入と経費が明らかになる帳簿など

マイナンバーの記載 & 本人確認が必要です

申告書に「マイナンバーの記載」と「本人確認書類の提示か写しの添付」が必要です。

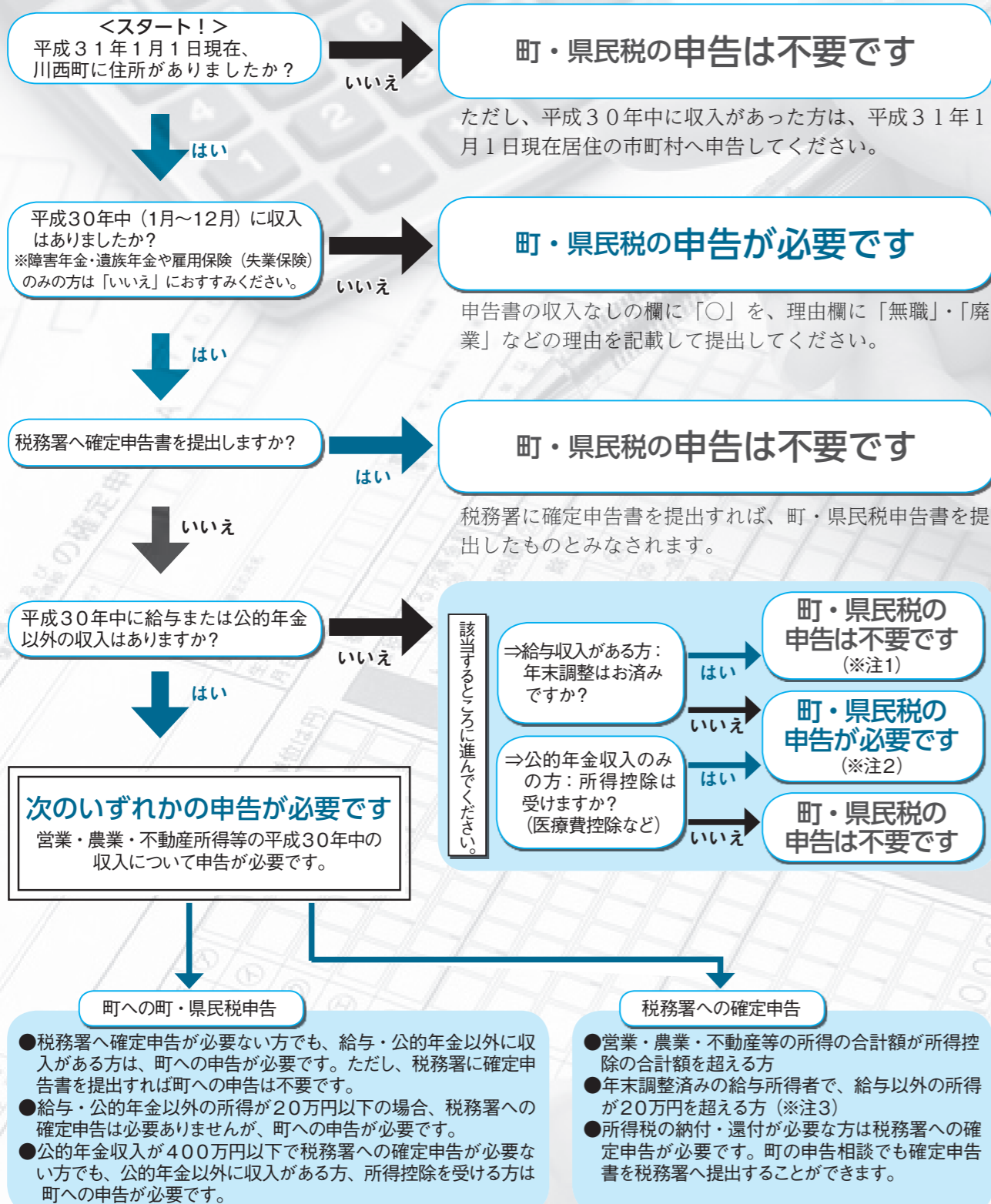
【確認方法】
○マイナンバーカードがある
カードにて本人確認します。
※写しの場合、カード両面。
○マイナンバーカードがない
①マイナンバー通知カードなどでマイナンバーの確認
②運転免許証などで本人確認

所得税の確定申告は税務署へ

新規に住宅借入金等特別控除を受ける方、株式の譲渡所得・配当所得のある方などは税務署で申告してください。

町・県民税 あなたは申告が必要？不要？

スタートから始めて「はい →」「いいえ →」の矢印にそって進んでください。申告手続きは、おおよそこのとおりとなります。



(※注1) 源泉徴収票に記載されている控除以外の各種控除を追加したい場合、または複数の源泉徴収票が出ている方は、確定申告が必要な場合があります。
(※注2) 2か所以上から給与を受けている方は、税務署への確定申告が必要な場合があります。
(※注3) 給与以外の所得が20万円以下の場合、町への町・県民税の申告が必要です。

米沢税務署からのお知らせ



「確定申告のお知らせ」が送付されます

平成29年分確定申告書を各相談会場にて書面により提出した方を対象に、申告書に代わり、「確定申告のお知らせ」のハガキまたは通知書が税務署から送られます。

お知らせが届いた方には申告書や収支内訳書などが送付されませんので、国税庁ホームページから様式をダウンロードするなどの対応をお願いします。



▲お知らせのハガキ

申告に関する相談

所得税・消費税・贈与税の確定申告に関するご相談は、「確定申告電話相談センター」をご利用ください。

申告書の作成

申告書は、国税庁ホームページで作成できます。

国税庁ホームページに掲載されている「確定申告書等作成コーナー」では、自宅などで申告書を作成し、郵送またはe-Taxなどで提出することができます。

また、マイナンバーカード及びICカードリーダーライタを未取得の方は、税務署職員との対面で本人確認を行い、税務署長が通知したe-Tax用のID・パスワードだけで、申告等データの作成・送信ができるようになります。

確定申告のご相談は電話相談センターまで

☎22-6320

※音声ガイダンスに従い「0番」をお選びください

申告書作成会場の開設



米沢税務署では、次のとおり申告書の作成会場を開設します。

申告書作成会場

フジビル3階（米沢市門東町1-1-5）

開設期間

2月18日（月）～3月15日（金）
《土、日を除く》

開設時間

午前9時～午後4時

※会場開設前は、税務署内を含め申告書作成会場を設置しませんので、会場開設期間中にお越しください。

米沢税務署

☎22-6320

※音声ガイダンスに従い「2番」をお選びください

確定申告書作成指導会を開催します

2月8日（金）からの申告相談は大変込み合います。この機会に申告書を作成し、提出してみませんか？

▼日時 2月7日（木）午前9時～正午

▼場所 町役場第3会議室

対象者

- ① 公的年金を受給している方
- ② 給与所得者で還付申告のみの方

※年金・給与以外の所得（農業・不動産等の事業所得や譲渡所得）がある方は除く。

マイナンバーカードの申請はお早めに

e-TAX（電子申告）

確定申告をする場合、マイナンバーカードの電子証明書が必要ですので、交付申請をお願いいたします。

● 住基カードの電子証明書は平成30年12月21日をもって使用できなくなりました。また、電子証明書の更新もできなくなりました。

町住民生活課 戸籍住民グループ ☎42-6615

働くあなたの生活を応援します

生活応援ローン

資金の使い道ごとに定められた融資制度を選択できます。

対象者

町内在住または町内で勤務する方で、同一勤務先に1年以上お勤めの方。

※適用金利には保証料が含まれます。

Table with 4 columns: 資金用途, 金利, 限度額, 返済期間. Rows include 生活資金, 教育資金, 医療・介護・出産・育児, 自動車に関する資金.

ふるさと奨学ローン

県内への就職促進のための教育資金融資制度です。卒業後、県内に就職した場合は、（公財）山形県勤労者育成教育基金協会の利子補給（元金300万円を限度に年2%の利子相当分）があります。

特別金利取扱期間

平成31年3月末日まで

▼融資対象 大学・短大・高校・専門学校

町東北労働金庫南陽支店 ☎40-13511

雪下ろし作業は安全に行いましょう

1月11日（金）から2月3日（日）は「雪害事故防止週間」

【安全な服装】



雪による事故被害の原因でもっとも多いのは、自宅など建物の屋根の雪下ろし作業中の事故で、特に高齢者の方が事故に遭うケースが多くなっています。

次のポイントに注意して、雪下ろし作業は安全に行いましょう。

安全な雪下ろし作業 7つのポイント

- ① 作業は2人以上で（やむを得ず一人の時は携帯電話を携帯して）
- ② 服装は濡れないもの・汗をかきすぎないもの（防水・防汗）
- ③ はしはしっかり固定！（足元も先端も。角度は75度以内）
- ④ 高所作業（2m以上）では命綱は必須！
- ⑤ 道具はスキルに合わせてメンテナンスもしっかり！
- ⑥ 気温が高い時は屋根の雪のゆるみに注意！
- ⑦ 体調管理は万全に（準備運動で体を温める。早めの水分補給）

青色申告研修会

青色申告の概要やメリット、申告の手続方法、収入保険制度の概要などについて説明します。

▼日時 1月22日（火）午後1時30分～4時

▼場所 町フレンドリープラザ

町農農業共済組合置賜支所 ☎27-17017

償却資産申告はお早めに

農業・商業・建設業などの事業を行い、町内に償却資産を所有している個人・法人の方には、町に対して毎年1月末日までに資産を申告する必要がありますので、忘れずに申告をお願いします。

また、事業主の方は適正な申告にご協力をお願いします。

町税務会計課 町税グループ ☎42-6624

●水質調査結果

町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618

調査項目	単位	山口沢川		萩野堀	天神堀	中小松堀	※参考値 (C類型)
		上流	下流	下流	下流	下流	
水素イオン濃度 (PH)	—	6.8	7.1	7.6	9.7	7.4	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/l	3.8	25	1.4	2.1	5.5	5以下
浮遊物質 (SS)	mg/l	2	36	1未満	4	7	50以下
溶存酸素 (DO)	mg/l	7.5	4.6	10	12	7.7	5以上
大腸菌群最確数	MPN/ 100ml	2,200	95,000	33,000	28,000	240,000	—

一部参考値を超えているところがありますがこれは有機物の堆積や生活雑排水の流入が原因と考えられます。

※参考値 「生活環境の保全に関する環境基準 河川C類型」

●臭気測定結果

町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618

調査項目	大規模養豚場		大規模養鶏場		※参考値 C地域
	敷地境界①	敷地境界②	敷地境界①	敷地境界②	
臭気指数	10未満	10未満	10未満	10未満	19

今回の結果では参考値内となっています。

※参考値 悪臭防止法に基づく規制地域「C地域（都市計画法に基づく工業地域並びにその他の地域）」を参考基準としました。

●ダイオキシン類測定結果

町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618

調査項目	単位	吉島地区交流センター	環境基準値
ダイオキシン類毒性当量	pg-TEQ/m ³ 20℃ 1気圧	0.0055	0.6以下

千代田クリーンセンターでは、施設の適正な維持管理の一環として、毎年、ダイオキシン類の大気環境測定を実施しており、その際、周辺地域の各市町公共施設に測定機器を設置しています。今回の結果では環境基準値内となっています。

運転免許証を自主返納された方へ
～返納から1年以内に町に申請すると支援が受けられます～

① 運転免許証の自主返納者に、他の交通手段の利用経費を支援しています。(一度限り)

▼対象者 ①②を満たす方
①平成30年4月1日以降に運転免許証を自主返納した方
②運転免許証自主返納時及び申請時に町民である方

▼内容 ①⑤のうち1つ
①県タクシー共運乗車券2万円
②山交バス回数券2万2千円
③山形鉄道利用券2万2千円

④JR普通回数乗車券 発売額2万円以内
※JR米坂線今泉～米沢間の希望する区間の回数乗車券
⑤川西商業協同組合共通商品券 2万円

▼申請方法 自主返納時に交付される「申請による運転免許の取消通知書」と印鑑を持参し、左記まで。
町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6616

町営・県営住宅入居者を募集

【町営館之北住宅】
▼部屋数 DK・8・6畳(1階)
▼戸数 1戸(一般用・単身可)
▼家賃 13,900円～27,300円
▼募集期間 1月28日(月)～2月1日(金)
▼選考 住宅困窮度判定基準による選考
▼入居時期 3月上旬

【県営館之北住宅】
▼部屋数 8・6・4.5畳(4階)
▼戸数 1戸
▼家賃 (一般用・単身可) 19,300円～38,000円
▼募集期間 2月1日(金)～7日(木)
▼優遇措置 優遇有
▼入居時期 3月下旬

町西土不動産置賜事務所 ☎24-12332

地域の偉人を描いた紙芝居が特選!

～置賜地区自作視聴覚教材コンクール～

12月9日(日)、平成30年度置賜地区自作視聴覚教材コンクール表彰式・作品鑑賞会が開催され、本町から出品した小林幸子さん(上小松)の紙芝居「明治元年生まれの曾祖母が語る 日本一の力持ち小汐山」が学校教育部門で特選、坂田トシ子さん(尾長島)のDVD作品「ただいまおかえりなさい」が社会教育部門で奨励賞を受賞しました。



▲奨励賞の坂田トシ子さん ▲特選の小林幸子さん



▲小林幸子さんが作った紙芝居の一コマ

小林さんの作品は、玉庭地区出身で江戸時代に活躍した相撲取り 小汐山(おしおやま)の物語を紙芝居にまとめたもので、地域の偉人を多くの方に知ってもらう目的で作られました。坂田さんの作品は、自身が勤務する(特)きらりよしじま ネットワークの児童クラブきらりでの、生き生きとした子どもたちの活動風景を紹介した内容となっています。

町生涯学習課 生涯学習グループ ☎44-12843

適正な処理と認められました

～監査結果報告～

▼監査の種類 地方自治法199条第7項で規定する指定管理者の監査
▼監査執行期日及び対象課等 下表のとおり
▼監査委員 島貫憲明、高梨勇吉
▼監査の主眼及び方法 【所管課】
○指定管理者の選定、協定書の締結及び指定管理料の積算が適正か
○利用料金、使用料の収納及び減免は適正か
【指定管理者】
○協定書、仕様書に基づき業務が執行されているか
○会計処理、出納関係の諸帳簿の整備は適正か
○利用料金、使用料の収納及び減免は適正か
※以上の項目に対して、関係書類や各種申請書類、会計書類等の確認、関係者からの説明を聞き取った。
▼監査結果 適正に処理されていた。

町監査委員事務局 ☎42-16674

監査対象団体等 (所管課)	監査期日	管理施設	指定管理料 (平成29年度)
(有) 川西葬祭社 (住民生活課)	11月26日	川西町斎場	11,890,000円
(一社) 川西町体育振興公社 (生涯学習課)	11月27日	川西町民総合体育館 ホッケー競技場 多目的運動場、クラブハウス 他	40,792,000円
(特) 遅筆堂文庫プロジェクト (生涯学習課)	11月27日	川西町フレンドリープラザ 川西町立図書館、遅筆堂文庫	65,340,000円

町経営改革プラン 外部評価を報告



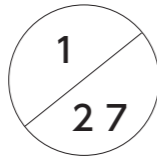
▲報告書を提出いただいた町まちづくり委員のみなさん

川西町まちづくり委員会(藤倉利英委員長)から、町経営改革プランアクションプランによる平成29年度の町の取り組みに対する外部評価の報告書を提出いただきました。町経営改革プランは、平成27～31年度の行財政改革で将来の行政組織のあり方・働き方・住民との接点・地域のあり方を考えながら、持続性のある経営体となって発展を目指すものです。外部評価結果は、町ホームページで公表し、行政サービスの質の向上及び経費削減に努めていきます。

町総務課 行政管理グループ ☎42-16610

- ▼日時 1月27日(日) 午前9時～10時30分 受付…8時45分
- ▼会場 町中央公民館
- ▼講師 米沢地方森林組合
- ▼参加費 無料
- ▼参加申込 申込不要です。直接会場へお越しください。

初心者でも簡単にできるし
いたけの植菌体験です。



原木きのこ植菌体験

植菌したほだ木をプレゼント！



▲老若男女どなたでも参加できます

町農地林務課 農村林務グループ ☎42-6664

奨学金の返還を支援します



- ▼対象者 県内の高校等を今年度卒業見込み又は卒業した方で、日本学生支援機構奨学金(第1種・第2種)の貸与を受ける見込み又は受けている方
- ▼条件 ①大学等の卒業後6か月以内に県内に居住・就業し、3年以上継続する見込みの方 ②商工、農林水産、建設、医療福祉分野への就業(公務員等、対象外の職種あり)
- ▼支援額の上限 奨学金の返還残高もしくは認定を受けた年度以降に貸与を受けた月数×2万6千円のいずれか低い額
- ※卒業後の居住地が本町以外の場合、その2分の1
- ▼募集人数 4名程度
- ▼申請期限 2月20日(水)
- ※必要書類など詳細は町ホームページでご確認ください。

町まちづくり課 地域振興グループ ☎42-66613

農村・民泊体験を受け入れませんか？

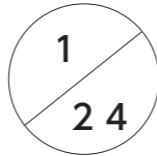
町では、千葉県の中学校の農村・民泊体験受け入れを6年連続で行っています。



現在、来年度の農村・民泊体験の受け入れ可能な方を募集しています。体験や交流を通し、都会にはない田舎の魅力を伝え、川西ファンを増やす活動にぜひご協力ください。

- ▼期間 5月17日(金)～18日(土)
- ▼来町生徒数 約40名
- ▼募集件数 15件
- ▼受入内容 農村体験(農作業、工芸、地域散策など)と民泊体験 ※どちらかのみ可
- ▼募集期限 2月28日(木)まで
- ▼その他 保険完備、受け入れ内容や人数に応じて規定の指導料をお支払いします。

町まちづくり課 地域振興グループ ☎42-66613



仕事と家事の時短のための整理収納術講座

日々頑張っているあなたへ

普段から整理収納を心がけながら仕事も家事も時間を短縮して、自分の時間にゆとりを持つてみませんか？

- ▼日時 1月24日(休) 午後7時～8時30分
- ▼会場 町農村環境改善センター
- ▼講師 インテリアコーディネーター 朝倉由子氏
- ▼参加費 無料



▲講師の朝倉由子さん

町まちづくり課 地域振興グループ ☎42-66613

▼申込 事前に左記へお申し込みください。

井上ひさし研究会 会員募集中



▲井上ひさしさん

川西町が生んだ作家・劇作家 井上ひさしは、数多くの小説やエッセイ、そして芝居を書きました。それらの作品が広く深く永く後世に読み継がれていくことを願い、井上ひさし研究会を立ち上げます。

詳細は左記までお問い合わせください。

- ▼入会条件 井上ひさしの本を読んだことがある方、または芝居を観たことがある方ならば、どなたでも入会できます。
- ▼会の活動内容 講演会や 講座の開設 会報の発行 など

町フレンドリープラザ ☎46-3311

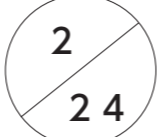
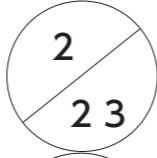
市神

町指定文化財



市神とは、商売繁盛や家内安全を願って古代より市の立つ場所に祀られてきた神です。本町では上小松の菓子店・十印の店舗近くに祀られています。ご神体は「市神」の文字が彫られた自然石で、米沢藩時代の天明3(1783)年に建立されました。宿駅が置かれ、物資輸送の拠点となった小松は、藩により市日が定められていました。上小松の五日町・十日町は5と10、中小松の三日町・八日町は3と8のつく日が市日に定められていたことがその名の由来です。当時の史料には、山間部と平野部の生産物が一堂に会し、多くの人が行き交い活気あふれる様子であったことが記されています。また、明治初年まで開かれていた馬市は全国的にも有名で、「馬隠し場」と呼ばれた諏訪神社の境内から、馬商が次々と馬を引き出していく様子が見られたという話も残っています。人々の生活と密接なかわりをもってきた市は、やがて常設の商店街へと姿を変えます。そこに集う人々に幸を与える存在として大切に祀られてきた市神は、今日も変わらず人々の生活を見守っています。

町生涯学習課 生涯学習グループ ☎44-2843



春待ち市

春が恋しいあなたへ



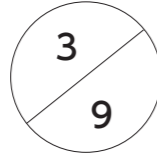
▲わたしもおひなさま (昨年の様子)

春の訪れが待ち遠しい季節に美味しいものや楽しいものを集めた春待ち市を開催します。小さなお子様を対象にしたお雛様の着付け体験ができる「わたしもおひなさま」(23日のみ開催・要予約)も開催します。

- ▼日時 2月23日(土)・24日(日) 午前10時～午後4時
- ▼会場 町フレンドリープラザ
- ▼町観光協会 ☎54-11515



▲例年、プラザのロビーは大盛況



「雪板」& 真冬の「BBQ」交流会にかわにし

もう体験した？話題の雪板に挑戦！新たな自分と出会いを見つけよう！



▲「雪板」は靴のまま板に乗るだけ！

- ▼日時 3月9日(土) 午後3時～7時
- ▼会場 町営小松スキー場 Cafe 柵
- ※午後3時にスキー場ロッジ前に集合
- ▼定員 独身男女各10名(先着)
- ※川西町ライフデザインナー制度登録者を優先します
- ※男性は町内在住の方限定
- ※最低参加人数は男女各5名以上
- ▼参加費 男性4千円 女性2千円
- ▼申込期限 2月15日(金)
- 町まちづくり課 地域振興グループ ☎42-66613
- ※メールでの申込はこちら↑
- 住所・氏名・年齢・連絡先を記載ください



農業委員会だより(第63号)



川西町農業委員会 会長
大沼藤二(西大塚)

農地利用の最適化に向けて

新年あけましておめでとう
ございます。皆様には輝かしい
新年をお迎えのこととお喜
び申し上げます。日ごろは農
業委員会活動にご理解とご協
力を賜り感謝申し上げます。
農業委員会では、担い手へ
の農地利用の集積・集約化に
向けて農業委員・農地利用最
適化推進委員と人・農地プラ
ン組織が一体となって推進し
ています。
今後とも連携を密に図り、
農地利用の最適化に向けて精
一杯取り組んで参ります。
本年もよろしくお願ひ申し
上げます。

県外で町の事例報告

平成30年7月31日(火)、栃木
県の農業委員・農地利用最適
化推進委員千人が集まった研
修会で、大沼会長が「農地利
用の最適化」と題し、本町の
農業委員会と人・農地プラン
組織が一体となって行う農地
の集積・集約化の取り組みに
ついて事例報告をしてしまし
た。

研修会終了後には、「川西
町のような農業委員と推進委
員の連携の必要性を感じた」
「人・農地プランを活用しな
がら、地域農業をより良いも
のにしていきたい」などの声
が寄せられました。
本町の農業委員会活動は県
外からも評価を受けており、
今後地域農業の発展に向け
て活動の充実を図っていきま
す。



視察研修を行いました

平成30年12月10日(月)、農業
委員・農地利用最適化推進委
員の総勢15名で、福島県農業
総合センターおよび有限会社
降矢農園の2か所を視察しま
した。

福島県農業総合センターで
は、施設見学と福島県農業の
最先端技術について学びまし
た。福島県の農業の特徴とし
ては、山間部・中心部・沿岸
部で気候が異なるため、それ
ぞれに適した農業研究が必要
となるということです。



▲視察研修の様子(福島県農業総合センター)



▲視察研修の様子(降矢農園)

農地パトロール結果

平成30年8月27日(月)～29日
(水)の3日間、農業委員・農地
利用最適化推進委員がすべて
の農地をパトロールしました。
本町は農業者の方々の日ご
ろのご努力により、耕作放棄
地の割合が他市町に比べて非
常に低い状況です。今年度も
遊休農地であったところが耕
作されるなど解消に向けた取
り組みもありました。

農地パトロールの結果一覧

項目	農地面積	耕作放棄地 面積		
		うち田	うち畑	うち 樹園地
数値 (ha)	5,457.3	8.47	1.08	4.18
割合 (%)	—	0.16	12.7	49.4
				37.9

明日への一歩を踏み出そう!

いきいき農業者交流会を開催

平成30年11月27日(火)、今年
度1回目の「いきいき農業者
交流会」を開催しました。今
回は新潟県村上市の「とれた
て野菜市かみはやし」にて視
察研修を行い、町内の女性農
業者15名が参加しました。

「とれたて野菜市かみはやし」は経営・出荷共に全員が
女性です。会員がレジ当番を
しながらお客様とコミュニ
ケーションをとり、要望にき
め細かく対応した結果、信頼
を得て店の発展につながりま
した。毎日野菜や加工品を出
荷し、それが会員同士の交流



▲とれたて野菜市かみはやしの店舗

の場になり、やりがいをもつ
て活動されています。直売所
も見学すると、新鮮な野菜や
おいしそうな笹もちなどの加
工品が並び、活気のある野菜
市でした。川崎澄子社長より
野菜市が成長した経過や心が
けていることをお話しただ
く中で「農家のお母さん方の
家に伝わるそれぞれの料理、
知識は宝だ」とおっしゃって
いたことが印象的でした。

今回で5回目の「いきいき
農業者交流会」。今後も農業
者同士の交流、研修の場とし
て継続していきたいと考えて
おりますので、お楽しみに!

【農業者の紹介】

後藤慶成さん(上奥田)



▲後藤慶成さん(左)と妻の侑子さん(右)が全共に出品したゆうやけ号(中央)

今回は、和牛繁殖に取り組む後藤慶成さんをご紹介します。
後藤さんは父の背中を見ながら和牛繁殖の生産技術を学び、平
成29年9月には全国和牛能力共進会宮城大会に本県代表として
出品するなど、本町農業をリードする若手農業者です。

―就農のきっかけは

今年で就農12年目になりま
す。幼い頃から家に牛がいて
和牛に関わる仕事をしたいと
思っていた時、町でも増頭の
ために玉庭に団地を造る計画
があり誘いを受けました。こ
のこともあり本格的に和牛繁
殖をやる決心をしました。

―現在の経営状況は

水稲8ha(wcs米含む)、
親牛約30頭で主に水稲は父が
牛は私が担当しています。

―一番大変だったことは

団地を作る前は、自宅で親
牛10頭を飼育していましたが、
20頭増やし団地と自宅の牛舎
2ヶ所で飼育することにしま
した。牛が3倍に増えただけ
でなく、除雪など冬の管理が
大変でした。また、最初の2
～3年は子牛の体調管理がな
かなかうまくいかず、お産の
タイミングによっては親子合
せて60頭になることもあり
手が回らずパニックになる時
もありました。

―一番うれしかったことは

約10ヶ月間育てた子牛を肥
育してくれた人から大変良い
肉が出来たことを聞くのが一
番うれしく思います。

―全国和牛能力共進会に出品 しての感想は

出品者だけでなく全共経験
者や繁殖青年部がチームとな

って約10ヶ月間準備をしまし
た。本番当日は、大歓声や大
音響、そして多くの牛の中で
自分も牛も緊張し今までの練
習成果が発揮することが出来
ない一方、他県の牛はしっか
り調教されていてすごいと思
いました。少し悔いが残る大
会でした。

―これから就農を目指す若者 にアドバイス

農業をするという強い気持
ちが大切です。するからには
楽しく、人との繋がりを大切
にしてほしいと思います。

―本町や国の政策に要望は

本町には町外にはない「町
有牛制度」(優良子牛を町が
買い付け、希望農家に貸し出
して親牛にする制度)があり
恵まれています。一方、畜産
で新規就農する人の資金確保
が課題です。肥育牛の場合、
販売するには3年程度を要し
ます。国の支援が必要だと思
います。

―最後に、今後の目標は

平成29年3月に米沢牛がG
I登録され、肥育牛の高値が
期待されるので肥育にも挑戦
したいと思います。

―ご協力いただきありがとうございます。
―ございました。



▲社長からお話を伺う参加者

今後町報をおして定期的に活動の様子を発信していきます。
町農業委員会事務局 ☎42-6605

地域包括支援センターだより



地域包括支援センターだより



▲劇団菜の花座のみなさん

町健康福祉課 地域包括支援センター
☎42-6638

町では、認知症を正しく理解し、地域で暮らす認知症の方やその家族を支える「認知症サポーター」を養成するための講座を、平成26年度から町内小中学校において開催しています。平成28年度からは、講座の中で劇団「菜の花座」による寸劇を取り入れ、楽しく学べるように工夫しています。



講座で寸劇を見た子どもたちからは、「認知症患者がいる家族の様子が深く理解できた」「劇団の人はとても分かりやすく悪い例を演じるので面白かった」「認知症の方がいたら優しく声をかけて目と目を合わせて話したいと思うた」などの感想が寄せられています。85歳の4人に1人が認知症と言われており、支える家族や地域の方の理解がますます重要になっています。自治会やサロンなどの集まりで講座開催をご希望の方は、町地域包括支援センターまでご連絡ください。

劇団「菜の花座」が米沢警察署から感謝状

認知症サポーターの養成に「寸劇」

お子さんの健診など

〈項目〉	〈期日・対象者〉
すくすく赤ちゃん健康診査	期日：2月22日(金) 対象：H30.9.16～11.15生まれ
3歳6か月児健康診査	期日：2月15日(金) 対象：H27.7.1～8.31生まれ

〈受付時間〉午後1時15分～1時30分
〈会場〉町生きがい交流館

ぴかぴか歯っぴい教室

お子さんや妊婦さんなどを対象に歯科健診やフッ素塗布（希望者500円）を行います。

〈期日〉2月21日(木)
〈場所〉町生きがい交流館

〈対象者〉	〈受付時間〉
平成29年2月生まれの幼児	13:20～13:30
平成28年2月、8月 平成29年12月生まれの幼児ほか	13:30～14:00
妊婦・夫	13:50～14:00

こあらっこ広場

妊婦さんやママの交流や情報交換の場です。体重測定や町保健師への相談もできます。

〈日時〉2月8日(金) 午後3時～4時
〈場所〉町生きがい交流館
〈対象〉妊婦さん、1歳未満のお子さんとママ
〈申込〉不要です。お気軽にお越しください。

玄米ダンベルニギニギ体操の集い

健康づくりのため、現在より10分多く身体を動かそう！

〈日時〉2月20日(水) 午前10時～11時
〈場所〉町生きがい交流館
〈内容〉健康運動サポーターによる「玄米ダンベルニギニギ体操」
〈参加料〉無料
〈申込〉2月18日(月)まで電話で申込
〈その他〉健幸マイレージポイント10ポイント贈呈

町健康福祉課 健康推進グループ
☎42-6640

ママパパ教室

授乳のお話や赤ちゃんのお風呂体験など、ママ・パパになる準備のための教室です。

〈期日〉2月14日(木)
〈受付時間〉午後1時15分～1時30分
〈場所〉町生きがい交流館
〈申込方法〉2月7日(木)まで電話で申込

適正受診を心がけましょう ★今月のポイント★

「ジェネリック医薬品」は薬の有効成分が新薬と同じと言われており、より安価で提供されている薬で、医療費削減効果が期待できます。ジェネリック医薬品への切り替えは、医師や薬剤師の方と十分にご相談いただき、体質の違いなどによる効果や副作用を理解したうえで行ってください。

子育て支援医療証を交付します

■ 今月の対象者
年齢：1歳児～小学6年生
誕生日：1月2日～2月1日
■ 交付日 1月22日(火) (発送予定)



町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114

子育て支援センター「こあらっだより」

＊ルンロン子育て広場 午前9時30分～11時30分
1月22日(火) だいきす！小麦粉ねんど
2月1日(金) 豆まきでおにをやっつけろ！
2月13日(水) ちぎり絵をつくらう

＊育児相談（管理栄養士） 午前9時30分～11時30分
2月14日(木) 申込不要です。お気軽に相談ください。
＊町立幼児施設開放日 午前10時～11時
美郷幼稚園 2月4日(月) 北斗幼稚園 2月13日(水)
町子育て支援センター「こあらっ」 ☎44-2822

＊幼児ことばの相談室 午前9時～（完全予約制）
1月21日(月) 申込・町教育総務課 ☎42-6671

冬場の負担軽減を目的に、灯油購入費用を一部助成する「福祉灯油券」を支給します。

▼対象世帯
町内に居住し、平成30年度住民税が全員非課税で左記のいずれかの要件に該当する世帯

① 高齢者世帯
・ 満65歳以上（昭和28年12月2日以前に生まれた）の方

② 障がい者世帯（次のいずれかに該当する世帯）
・ 身体障害者手帳1級を所持している方が同居
・ 療育手帳Aを所持している方が同居
・ 精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方が同居



③ ひとり親家庭等（次のいずれかに該当する世帯）
・ 18歳未満の児童（平成12年12月3日以後生まれ）とその父または母のどちらかによって構成されている世帯
・ 両親が死亡または行方不明等の理由にある満18歳未満の児童を扶養している世帯

※生活保護世帯、該当者が社会福祉施設等に入所・入院中の場合は対象外。

▼助成内容…1世帯あたり5千円分の福祉灯油券を支給

▼利用可能店舗
町内の石油組合加盟店とジェイエイサービスおきたま給油所

▼申請方法
対象と思われる世帯へ申請書を送付しますので、必要事項を記載し、町健康福祉課へ返信用封筒で郵送するか、ご持参ください。

▼福祉灯油券の利用期間
今年3月31日(日)まで
※期限を過ぎると使用できなくなりますので、ご注意ください。

町健康福祉課 福祉グループ
☎42-6635

くらしの情報掲示板

募集

優良運転者
表彰者募集

- ▼対象者：米沢地区交通安全協会の方
- ▼条件：過去5年以上無事故無違反の方
- ▼必要書類：無事故無違反証明書
- ▼締切：2月22日(金)
- ☎米沢地区交通安全協会事務局 21-3338

県民参加の
森づくり活動を募集

- ▼支援する活動内容
 - ①豊かな森づくり活動
 - ②自然環境保全活動
 - ③森や自然とのふれあい活動
 - ④木に親しむ環境づくり
- ▼募集期限：2月7日(木)まで
- ※事業実施は、平成31年度予算成立が前提となりますので、ご了承ください。
- ※応募方法など詳細は左記までお問い合わせください。
- ☎置賜総合支庁森林整備課 35-9053

催し

ときめき農業体験塾
そば打ち体験者募集

- 川西産そば粉100%のそばを打ってみませんか？そのほか、かきもち作りも行います。お気軽にご参加ください。
- ▼日時：2月24日(日) (受付) 午前9時30分
- ▼場所：町農村環境改善センター 調理室
- ▼内容：そば打ち、かきもち作り、試食など
- ▼体験料：大人1000円 子ども300円
- ※小学生未満は無料
- ▼申込期限：2月22日(金)
- ☎ときめきセミナー事務局 42-6445 (原田) 44-2903 (船山)

陸上自衛隊第6師団
音楽まつり

- ▼日時：2月16日(土)
- 第1回：午前11時開演
- 第2階：午後3時開演
- ▼会場：やまぎんホール (山形市)

相談

マザーズおしごと
相談会in米沢

- ▼日時・内容：1月28日(月)・2月19日(火) 午前11時～正午
- セミナー「就職活動の基本とポイントを知ろう！」 (要予約)
- 正午～午後2時 個別相談会
- ▼会場：ハローワーク米沢 (米沢市)
- ▼対象：就職を考えている子育て中の女性
- ※受講中や相談中は同室で保育スタッフがお子さんをお預かりします。
- ☎マザーズジョブサポート山形 023-665-5915

税理士による
無料税務相談会

- ▼日時：2月9日(土)、10日(日) 午前10時～午後4時
- ▼会場：イオン米沢1階 (米沢市)
- ☎東北税理士会米沢支部 22-11163

2月 無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
健康相談 <small>(こころ・ひまきこりの相談含む)</small>	2月12日(火)・25日(月) 午前8時30分～午後5時15分	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
特設人権相談	2月6日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
弁護士 消費生活相談	2月13日(水) 午後2時～4時	町役場会議室 ※要事前予約	町住民生活課 ☎42-6616
行政相談	2月20日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時～8時	山形さくらんぼの会 事務所 (山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353

1・2月 水道修理当番

080-6008-8330 080-6008-5331 修理当番直通電話

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直担当番につながります。なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期間	当番店(社)	電話番号
1月14日～20日	(株)佐々木建設	☎42-4171
	(株)黒澤技建	☎42-6351
1月21日～27日	(有)米野建設	☎42-2392
	サイトウ電気設備工業(株)	☎42-4111
1月28日～2月3日	(株)殖産工務所	☎42-3500
	齋藤設備	☎42-2480
2月4日～10日	スガイ住設	☎42-3987
	(株)藤島建設	☎42-3166
2月11日～17日	(株)藤倉設備	☎42-3366
	(株)佐々木建設	☎42-4171
	(株)黒澤技建	☎42-6351

お知らせ

ハローワーク米沢
就職面接会

- ▼日時：2月15日(金) 午後0時30分～4時
- ▼会場：グラランドホクヨウ (米沢市)
- ▼対象：全年齢の一般求職者
- ▼内容：企業担当者との個別面談
- 就職に関する各種相談
- 就職活動に役立つセミナー
- ▼参加企業：東南置賜に本社または就業場所を有する企業60社程度予定
- ▼その他：事前申込不要、入退場自由
- ☎ハローワーク米沢 22-18155

山形県の最低賃金が
改正されました

次の4つの産業に従事する労働者に平成30年12月25日から適用されます。

- ◆電気機械器具等製造業 821円
- ◆一般産業用機械等製造業 837円
- ◆自動車・同附属品製造業 836円
- ◆自動車整備業 840円
- ☎山形労働局労働基準部賃金室 023-624-8224

消費税率軽減税率制度
が実施されます

2019年10月1日に、消費税率が10%へ引上げられると同時に消費税率軽減税率制度が実施されます。

中小企業者などに対しては、複数税率対応レジの導入などに要する経費の一部を補助する国の制度があります。詳しくはインターネットで「軽減税率対策補助金」と検索をお願いします。

☎軽減税率対策補助金事務局 0570-10811222

B型肝炎訴訟
無料電話相談会

B型肝炎に感染した方を救済するための電話相談会を行います。

▼日時：1月21日(月) 午前10時～午後7時

▼内容：弁護士による無料電話相談(通話料がかかります)

☎0120-76-0152

家畜の定期報告を
お願いします

左記の動物を1頭・1羽以上所有している方は、家畜伝染病予防法により毎年2月1日現在の飼っている頭数等を報告することが義務づけられています。

前年に報告された方は、報告用紙が1月末に送付されますので、忘れずにご提出をお願いします。

- ▼対象となる動物
 - 牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚(ミニブタ含む)、いのしし、馬(ポニー含む)、鶏(うこつけい・チャボ含む)、うずら、あひる、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥
- ※ペット、学校等や公園での飼育も含まれます。
- ※「飼養を開始・中止した方」「飼養しているのに報告用紙がお手元に届かない方」は必ずご連絡ください。
- ☎置賜家畜保健衛生所 43-3217





◆初めまして！
鈴木まどか

今月より地域おこし協力隊の一員となりました、鈴木まどかです。

私は川西町出身で、高校卒業後に東京で10年間音楽活動やWEBデザインをしていました。趣味は音楽や飲食店巡り、お酒やコーヒーも大好きです。

今後は自主活動の他、かわにし森のマルシェに携わらせていただくことになりました。

町内にとどまらず県内外から足を運んでもらえる活気ある施設になるよう力を尽くします！生まれ育った町にUターンできたこと、そして新しいチャレンジが待っていること。喜びや希望や多少の不安もありますが、町のみならずとの関わりを大切にしながら3年間の任務を成果あるものにしていきます！

ぜひどうぞよろしくお願ひします。



鈴木まどか

新春お年玉付きパズル

抽選で15名に商品券をプレゼント！

正解者の中から抽選で15名の方に川西商業協同組合共通商品券(1,000円分)をプレゼントします。

問題 24個のキーワードを枠にあてはめ、A~Hに入るひらがなで完成する単語をお答えください。

- 【3文字】 おせち かるた きせい
- 【4文字】 おみくじ かどまつ たこあげ ななくさ はつゆめ はねつき
- 【5文字】 おとしだま かがみもち こままし はつもうで さんがにち はつひので ふくぶくろ ふくわらい
- 【6文字】 おしょうがつ かがみびらき しごとはじめ しちふくじん ねしょうがつ
- 【7文字】 はこねえきでん
- 【9文字】 ひやくにんいっしゅ



答え

A B C D E F G H

■ 応募方法：ハガキまたはメールにパズルの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月号の感想や良かったページを記入のうえ、2月4日(月)までにご応募ください。

■ あて先：〒999-0193 川西町大字上小松1567 川西町まちづくり課「新春お年玉パズル」係
メールアドレス：koho@town.kawanishi.yamagata.jp

当選者は、町報2月号で発表します。プレゼントの発送は2月中旬予定です。



吉里吉里忌 2019

第32回 遅筆堂文庫生活者大賞

講演 「社会における公平とは何か」
(講師 山下惣一、前川喜平)

■日時 4月13日(土) 午後1時15分～5時

■会場 フレンドリープラザ (ホール)

■料金 1,500円 (18歳以下無料)

第5回 吉里吉里忌

講演1 「わが心のドンガバチョ、井上ひさし先生
こんにちは」

(講師 若竹千佐子 聞き手 池上冬樹)

講演2 「井上芝居とわたし」

(講師 角野卓造 聞き手 今村麻子)

■日時 4月14日(日)

午後0時30分～4時20分

■会場 フレンドリープラザ (ホール)

■料金 1,500円 (18歳以下無料)



町立図書館・遅筆堂文庫

●2月の休館日

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日 9:30～18:00						1	2
日曜日・祝日 9:30～17:00	3	4	5	6	7	8	9
は休館日	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
※蔵書点検・整理のため2月4日～12日は休館します。	24	25	26	27	28		

●遅筆堂文庫読書会

2月3日(日) 午後2時～

●お知らせ

2月のおはなし会はお休みします。

●おすすめ本のコーナー

わくわく・どきどき バレンタイン!
～お菓子特集～

春待ち音楽祭

町内外からジャズ・吹奏楽・コーラスなど、16グループが出演します。春を待つ季節にぴったりのホットな音楽をお楽しみください。



■日時 2月24日(日)

午前10時～午後4時30分

■会場 フレンドリープラザ (ホール)

■料金 無料 ※春待ち市も同時開催中!

子ども演劇祭

■期日 3月10日(日)

■会場 フレンドリープラザ (ホール)

■料金 無料

置賜地区高校演劇春季合同発表会

■期日 3月23日(土)・24日(日)

■会場 フレンドリープラザ (ホール)

■料金 無料

こどもの本

『みずとはなんじゃ?』

かこさとし作 鈴木まもる絵 小峰書店刊



私たちがふだん何気なく使っている「水」とはいったいどんなものなのでしょうか。水の大事な三つの性質をわかりやすく紹介したかこさとしさんの最後の絵本。子ども達の科学する心をはぐくむ一冊です。

おとなの本

『自衛隊防災BOOK』

マガジンハウス編集 マガジンハウス刊



「万が一に備えて」と考えるけれど、何をしたら良いかわからない。という方にピッタリの一冊です。現役自衛隊員が、災害時から日常生活にまで役立つノウハウを伝授してくれます。

●編集講座「綴り方教室」

3月9日(土) 午後1時30分～

講師：小田豊二先生

作文提出の締切は2月26日(火)です。

課題などの詳細はお問い合わせください。

【古本市】
今回もたくさんの方にご参加いただきました。ありがとうございました。

おめでとう そして ありがとう

… 12月受付分…

ようこそ赤ちゃん 1名

氏名	性別	保護者	大字
菊地 莉央	女	隆司・真由美	高山

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
嵐田 恭三	90	堀 金
朝香 きみ	91	西大塚
新田 シウ	94	玉 庭
佐々木せい	94	上奥田
阪野トシ子	82	時 田
齋藤 秀雄	86	堀 金
横山 昭三	90	中小松
米野たけ子	86	中小松
平山 三郎	92	上小松
船山 遙一	82	上小松
勝見 花	85	下小松
遠藤武三郎	92	尾長島
佐藤 龍郎	87	西大塚
遠藤 孝一	74	大 舟
高橋くに子	93	下奥田
今野 しげ	97	玉 庭
谷 吉弥	90	高 山

【おめでとう そして ありがとう】は、12月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。氏名は、申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。

町公式フェイスブック



日々、情報発信中!



昨年もよく咲きました。ダリヤ園ありがとう。

○撮影：青木督平（東大塚）

○撮影場所：川西ダリヤ園



初めてのバス旅行です。

○撮影：佐々木明（上奥田）

○撮影場所：旅行先



今月の撮っておき

あなたの「かわにし映え」する写真毎月3組募集中!

あなたが撮った、「町の風景・スポット・人」の写真で大募集。「氏名」「住所・電話番号」「写真の説明（20字前後）」を記入し、写真を添付してメールでご応募ください。応募写真は、ホームページ・フェイスブックでも掲載させていただきます。

▶ 次号募集期間：1月15日(火)～31日(休)

▶ 応募先：koho@town.kawanishi.yamagata.jp →

▶ その他：詳細は町ホームページをご覧ください。

※応募者は、注意事項を承諾していただいたものとみなします。



1月の町税等

- 国民健康保険税 (7期)
 - 介護保険料 (7期)
 - 後期高齢者医療保険料 (7期)
 - 上下水道使用 (12月使用分)
- 口座振替日 1月28日㊦
納付期限 1月31日㊦

川西町の人口

15,184人 (-40)

男 7,448人 (-14)
女 7,736人 (-26)
世帯数 5,069世帯 (-15)

※12月末日現在の住民基本台帳人口

使ってみたくなる! 充実の品揃え



▲品揃え豊富な文房具コーナー

今月は文房具コーナーを紹介しします。このコーナーでは、町内に工場のある三菱鉛筆(株)、山形三菱鉛筆精工(株)の様々な製品を販売しています。書き味抜群のボールペン「ジェットストリーム」、100色の色鉛筆など充実の品揃え。鉛筆は10Hから10Bまで取り揃えています、でも3店舗のみ。お土産にもぴったりです。

出荷者懇談会を開催します!

2月13日(水)に生産出荷者懇談会を開催する予定です。来年度も出荷者の方々の情報交換を通して、より魅力のある店づくりに取り組んでいきます。
新たな出荷者も随時募集中です。

今月の出張マルシェ!



▲販売スペースには果物や菓子などが並んだ

昨年12月15日(土)、介護予防を目的とした「百歳体操」の集まりがあった玉庭地区の朴沢公民館にお邪魔してきました。体操で体を動かした後、たくさんの方に買い物を楽しんでいただきました。お年寄りの方以外にも近所の子供連れのお客さまにもご利用いただきました。

お知らせ

1月・2月は毎週水曜日が定休日となります。

▼営業時間 午前10時～午後6時

☎かわにし森のマルシェ

☎42-6664



みぞれ汁

＊材料<4人分>

○大根 1/3本 ○なめこ 30g
○長ねぎ 1/4本
○だし汁(かつお) 500ml
○しょうゆ 大さじ1 ○みりん 小さじ1
○おろししょうが 少々

＊作り方

①大根はすりおろし、長ねぎは小口に切る。なめこは洗う。
②鍋に、だし汁と①のおろした大根となめこを入れて火にかける。
③煮立ったら、長ねぎとしょうゆとみりんを入れ、最後にお好みでおろししょうがを入れる。

(一人分当たり: エネルギー 26kcal 塩分相当量 0.8g 野菜 86g)

しっかり食べて 風邪を予防!



これから大寒の時期を迎え、寒さと乾燥で風邪などのウイルスが活発になります。手洗いやうがいなどの予防策はもちろん、食事をしっかり摂って免疫力を高めましょう。

- ビタミンA**
鼻やのどの粘膜を強くし、ウイルスの侵入を防ぎます。
かぼちゃ、ほうれん草、にんじんの緑黄色野菜を摂りましょう。
- ビタミンC**
ウイルスに対する免疫力・抵抗力を高めます。
大根、キャベツ、ブロッコリーなどの野菜や果物を摂りましょう。
- たんぱく質**
体を温め、体力を維持します。
肉、魚、卵、大豆製品を摂りましょう。



吉島小学校児童会運営委員会のみなさん

左から 島貫 晴さん（5年）、情野有香さん（5年）、高橋希楽さん（6年）、須藤芽生さん（6年）
市川紗江さん（6年）、島貫蓮斗くん（5年）、寒河江章くん（5年）、梅津峻守くん（6年）

私たち吉島小学校児童会は、今年もペットボトルキャップ回収運動をしています。ペットボトルキャップを、ポリオワクチンにして、困っている国々へ送ろうという取り組みです。

児童の各家庭からはもちろん、運動に賛同くださった企業や事業所のみなさんからもたくさんの協力をいただきました。昨年11月1日時点で集まった数を計算してみたところ、何と157,272個もありました。昨年度と同じようにワクチンと交換できるとすると、約50人分もの数になります。協力いただいたキャップは、これから山形銀行の「エコキャップ推進運動」にお願いし、リサイクル業者に届けていただきます。

多くのご協力に、たくさんありがとうございますと伝えたいです。これからも私たちが頑張ることで、少しずつ助け合いの輪が広がってくれたらうれしいです。



元旦マラソン大会には思い思いのコスチュームで参加するランナーの姿もありました。完走後に記念写真を撮るみなさん。今年1つ目の思い出として胸に刻まれるイベントになったことでしょう。

編集後記

明けましておめでとうございませう。本年も町報かわにしをはじめ、町の広報媒体をよろしく願います。

町内14人の年男・年女の方に「今年の抱負」をお聞きしました。それぞれの目標や想いに触れて、取材者の私が元気をもらいました。ご対応ありがとうございました。

先日、町2分の3成人式に出席しました。久々に同級生と顔を合わせ、昔のノリを思い出しつつ、お互いの今の生活や仕事について語り合える良い機会でした。式の様子は来月の町報で詳しくお伝えします。

悠